



平成 28 年 4 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 28 年 3 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 28 年 3 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	117	38.3%	29.0%	△35.8%
F P D分野	176	57.6%	△11.4%	100.9%
その他分野	12	4.2%	△7.6%	△6.3%
合計	306	100.0%	0.9%	7.9%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H27.4月	5月	6月	7月	8月	9月
半導体分野	159	158	171	159	158	143
F P D分野	132	191	187	252	237	202
その他分野	26	19	26	44	47	37
合計	318	368	386	456	443	383

区分	10月	11月	12月	H28.1月	2月	3月
半導体分野	133	105	99	100	91	117
F P D分野	250	250	233	217	199	176
その他分野	22	12	13	12	13	12
合計	406	368	346	330	304	306

3. 月次受注残高の概況

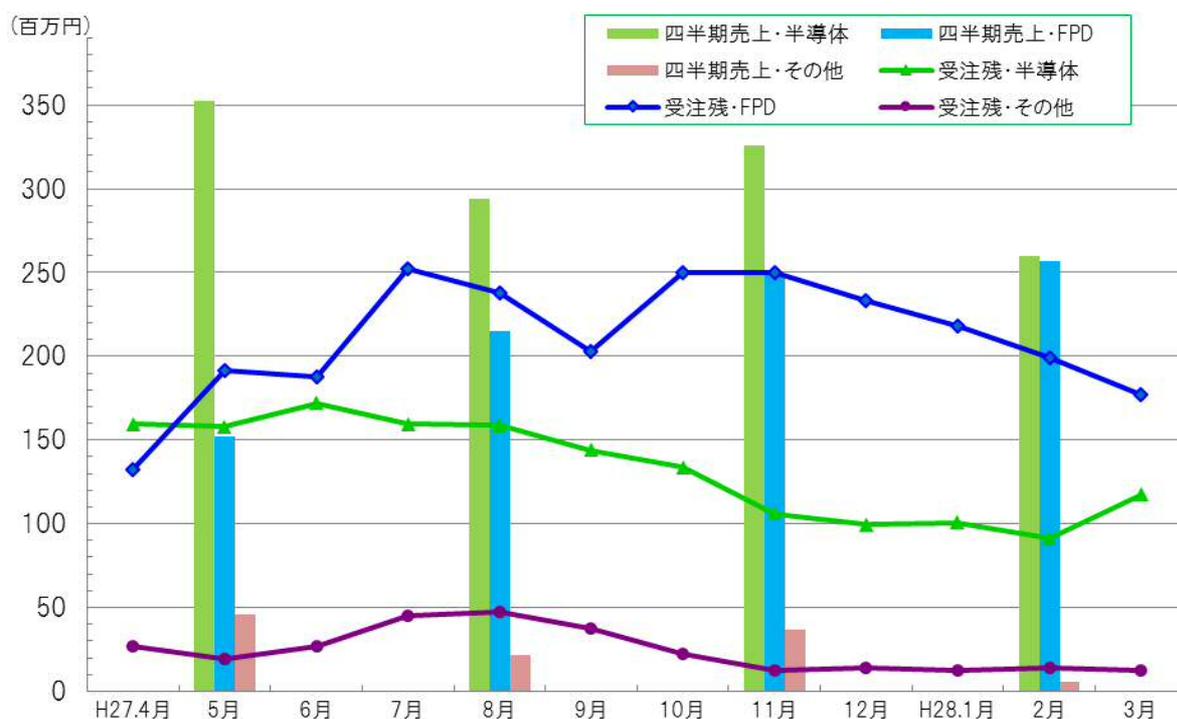
平成28年3月末の受注残高は、半導体分野においては、受注環境が好転し、対前月増減率は29.0%増、対前年同月増減率では35.8%減の117百万円となりました。FPD分野においては、出荷検収が順調に進み、対前月増減率は11.4%減、対前年同月増減率では倍増の176百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は7.6%減、対前年同月増減率では6.3%減の12百万円となりました。これらの結果、平成28年3月末の受注残高は、対前月増減率0.9%増、対前年同月増減率7.9%増の306百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、エンドユーザーの微細化投資に伴って拡大傾向が強まる見通しです。FPD分野では、携帯端末向けの中小型パネル製造装置は一旦減少しながらも年末にかけ国内外で有機EL向けの受注が拡大し始める見通しです。テレビ向けの第10世代大型パネル製造装置も設備投資計画が具体化しており、受注品種拡大に取り組んでおります。

全般的にはおおむね好調な受注状況が続いておりますが、今後の営業展開としましては、大型真空パーツにおいては協力企業選定を進めることで生産体制を強化し、半導体分野等の小型真空パーツにおいては試作開発を強化することで受注拡大を図ります。

以上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

注2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。